

退職強要が発生！ NECエレクトロニクスは、約束違反！ リストラ案の撤回を！

NECグループに働くみなさん。おはようございます。
先号のELICNEC 2月号は、NECエレクトロニクスの本社（玉川事業場）、相模原事業場そしてNECマイクロシステム本社の3拠点で配布されました。

「会社責任がうやむやになっている。経営幹部は責任をとれ！」「会社は、退職目標は設けないと言っていたのに、500人予定だって。ヒドイ話だね」など、人減らしリストラへの怒りの声が、いっそう高まっています。

一人の「犠牲者」も出さないよう、職場での話し合いと連帯を深めていきましょう。

良識の一言。人は減らしません

ある部門長は「うちの部門では、人を減らすことは考えていません。これからもがんばってください」と個別ヒヤリングで話したそうです。

この良識ある言葉が、職場の実情ではないでしょうか。

2001年に構造改革が行われて以来、職場は慢性的な人員不足に陥っており、加えて黒字化めざした取り組みで職場は繁忙な状況が続いています。

その過密労働の中で、心の健康を害する人も年々増えています。人を減らすのでなく、むしろ人を増やすこそが求められているのです。

NECELは、人を増やして安心して働ける環境の構築をはかるべきです。

面接で退職勧奨！リストラ案の撤回を！

いっぼう、とんでもない事態が起こっています。労使間で「退職勧奨はしない」と確約していたにも関わらず、「退職勧奨で困っている」との相談が相次いで寄せられています。

「仕事が無くなるので、今回退職したほうが有利」「再就職支援センターに相談を（何回も執拗に言われた）」「今のキャリアでは働く場所がないので再就職を」などの違法行為が密室の中で行われています。

NECEL労組は、退職勧奨を行わないことを前提条件にして今回のリストラ案を受け入れました。

その重大な約束事が会社に踏みにじられたのですから、労働組合としては個別面接の中止とリストラ案の撤回を会社に申し入れるべきでしょう。

「辞めません」の一言が あなたと家族を守ります



リストラ案の概要

2009年3月をメドに、先端プロセス、デバイスの開発・生産拠点を山形県鶴岡へ移す。
相模原地区の約700名を他地区へ異動する。

「早期退職優遇制度」を、08年3月末に勤続5年以上かつ満40才以上の社員を対象にして実施する。

現在6社ある生産子会社を3社に統合する。

地域からも支援のメールが届きました

昨日、友人からビラとその話を聞き、天下のNECがと啞然としました。会社にとってかけがえの無い成熟した人材を要らないなんて、あまりにも無責任です。一流企業として失格です。

人員が減ることは地域にとっても商店街にとっても大打撃です。

みなさんの奮闘を応援したいと思います。

NEC & 関連労働者ネットワーク 2008年2月

ELICNEC

(連絡先) 田町: 山崎 栄一 (042-729-8084)

玉川: 森 英一 (090-4834-6876)

府中: 益田 武廣 (042-364-6885)

ELICNEC URL : <http://www.elicnec.com/>

やめません！わたしは会社に残ります！

この一言が、あなたと家族を守ります

人減らしリストラのかっこうの標的になってきたのが、管理職の方です。NEC、日立、富士通などの管理職の方が電機ユニオンに相談。電機ユニオンに加盟して、しつような退職強要をはねかえした事例は多数生まれています。

ある管理職のAさんは、「辛くて厳しい日々のなかで、後一步で退職も考えたが、『うち（職場）は小雨、外（社外）は土砂降り』の言葉が歯止めになり、退職を踏みとどまった。辞めたら、キケンです」とアドバイスを送っています。

（詳しくは、NEC & 関連労働者ネットワークのHP <http://www.elicnec.com/> をご覧ください）

後悔、先に立たず！

2001年、NECは、IT不況を口実にして構造改革を強行し、転進支援制度の名で、多くの人たちを職場から放り出しました。その時、職場を去った人たちの追跡調査やフォローを会社や労組は行ってきたでしょうか。

再就職支援会社は行ったでしょうか。

私たちの耳に入ってくるのは、極めて厳しい状況です。希望する会社やこれまでのキャリアを生かした仕事についてた人は少数です。ビルの管理、清掃、運転手などに就かれ、月収も20万円以下の低賃金での仕事を強いられています。「辞めたら、キケンです」というAさんの言葉は切実です。

ハローワークで、職を探すと？

政府は、失業率が改善してきたかのように宣伝していますが、これは派遣社員などの非正規社員を含めての数字です。

ハローワークで、「現在の月収、希望職種」を入力しても、それに該当する就職先は皆無に等しいのが現実です。

退職を考える前に、ハローワークに行かれて、ご自身で確かめるのが良いでしょう。

NECEL再生の道は、人を大切に

NECELの再生は、人減らしでなく、人を大切にする姿勢に転換してこそ実現できるのではないのでしょうか。辞めないで働き続けることが、その第一歩です。

本人の自由な意思決定を妨げるような面談、転職や退職を勧められたときは、「転職も退職も、全く考えていません」と、きっぱり答えましょう。

同時に、「NECエレクトロニクスとNECは、本人希望を尊重し、相模原・玉川事業場での働く場を保障せよ！」の声も高めていきましょう。

NECグループでの職場の問題、声、労働者のたたかひを知りたい方は、
下のELICNECホームページにいますぐアクセス！
<http://www.elicnec.com/>

退職強要をはねかえす6か条

強要と感じたら、一人で悩まず、組合に相談を。きっぱりと「転職も退職もしません」と答えましょう。理由を言うにつけこまれます。

「しません」を強調しましょう。

家族は反対しています。

短気は損気、そんなときは家族を思い浮かべて。会社より自分です。「会社が大変」と言われたら「私の生活はもっと大変」と答えましょう。

おだてに乗らず拒否しましょう。

「別の会社で実力発揮を」と言われたら、「あなたがどうぞ」と答えましょう。

今回のリストラは、あくまでも会社都合によるものです。働く者に落ち度も責任もありません。堂々と「ノー」と答えましょう。

NECエレクトロニクスの「リストラ」コーナを設けています。

退職強要をはねかえす方法、職場の怒りの声など、参考にしてください。日々更新しています

「辞めるな！キケン！！」

退職強要をはねのけた管理職の方の体験談もアップしています。

協力会社のみなさん、管理職のみなさん

雇用問題・リストラなどで困ったときは
一人でも入れる 電機ユニオン へお気軽にご相談を。

Tel 03-3455-6006 Fax 03-3451-3595 メール info@denki-union.org

転職・退職の強要を受けたら、すぐに電機労働者懇談会へ、相談を

Tel 03-3455-6006 Fax 03-3451-3595 メール denkikon@nifty.com